

平成 28 年 12 月 9 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明  
(コード番号 2743 JASDAQ)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建  
電 話 03-6731-3414

## 当社に対する訴訟の提起に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 26 日付けで訴訟を提起されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

1. 訴訟が提起された日

平成 28 年 11 月 26 日（訴状送達日：平成 28 年 12 月 8 日）

2. 訴訟の原因及び訴訟提起に至った経緯

平成 28 年 5 月 30 日に、当時、当社の子会社であったルクソニア株式会社（東京都港区 代表取締役：松田健太郎 以下、「ルクソニア社」といいます。）において、ルクソニア社の太陽光発電事業における売掛金債権を有限会社咲良コーポレーション（以下、「原告」といいます。）に譲渡するファクタリング取引契約を締結し、当該ファクタリング契約に定められた債権回収日である平成 28 年 8 月 31 日に入金がなされなかったことから、当該契約についての事実関係の調査依頼の通知が当社、当社取締役及び当社監査役宛に原告より届きました。

当社は、ただちにルクソニア社に対して事実関係を確認し、当該契約に定められた内容に従い、原告との間における問題を解決するよう指示し、原告にもその旨回答しておりました。

その後、原告から当該契約にて譲渡する売掛金債権が架空のものであり、当社とルクソニア社とが通謀し、詐欺行為を行っているとのことを理由としてその後一方的に訴訟を提起してきたものです。

3. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名 称：有限会社咲良コーポレーション
- (2) 所在地：愛媛県松山市千船町二丁目 7 番地 1 2
- (3) 代表者の役職・氏名：代表取締役 花岡 香

4. 訴訟内容

- (1) 内 容：損害賠償請求
- (2) 請求金額：2 億 2,710 万円

5. 今後の見通し

当社といたしましては、原告の主張は全くの事実無根であり、理由がないものと考えております。今後、訴状の内容を精査し、裁判で粛々と当社の正当性を明らかにする所存です。

なお、業績に与える影響が判明した場合には、速やかに開示いたします。

※本件は本日公表の「平成 28 年 12 月期第 2 四半期報告書及び第 3 四半期報告書の訂正に係る調査状況のお知らせ」に関連したものであります。

以上